

# 新・岩手県立図書館の紹介

2006年5月8日、岩手県立図書館は、盛岡駅西口 アイーナ（いわて県民情報交流センター）内にオープンいたしました。

当館では今年度から指定管理者制度を導入し、県職員と指定管理者スタッフがそれぞれの役割・責任を遂行すると同時に、相互の連携と協力体制により図書館運営に取り組んでいます。



オープンの日には、平日にもかかわらず、たくさんのお客様にお越しいただきました。

県立図書館は、アイーナの3階、4階に5つのカウンターを設置しています。

## 3階



総合カウンター  
(スタッフ10名)

調査・相談カウンター (スタッフ7名)

調査・相談カウンターでは、お客様の《知りたい》に応える「レファレンスサービス」を担当しています。

地域に関する調べもの、日常の関心事などの調査や研究に対して、資料のご案内、調査のお手伝いをいたします。

(調査のレポートを7-8ページに掲載しています。)

児童サービスカウンター  
(スタッフ6名)

## 4階

音と映像カウンター (スタッフ7名)

音と映像カウンターでは、CD・DVD・ビデオテープだけでなく、16ミリフィルムを扱うこともあります。

また、ミニシアターでは、毎月一般向け・子ども向けの映画会を開催しています。



総合カウンター  
新聞・雑誌を扱っています。  
(スタッフ5名)

県立図書館が入居しているアイーナ（いわて県民情報交流センター）は、ユニバーサルデザインやバリアフリーの観点から建てられており、図書館でも書架と書架の間が広く、ゆったりとしています。

開館時点での蔵書数は、62万5千冊。そのうち、利用者の皆様が実際に手にとってご覧になれる開架スペースの資料は約13万冊です。

その他の資料は、開架スペースに置くには膨大なスペースが必要となることから、閉架書庫に置かれています。そこで、今回は4ヶ所ある閉架書庫のご案内をいたします。

### 自動化書庫（1・2階）



自動化書庫 取り出し口

建物2階分の高さを持つ自動化書庫。  
各階の取り出し口から出庫命令を出すと、  
資料の入ったコンテナが運ばれてきます。  
40万冊の資料が収納可能です。



### 集密書庫（2階）



電動開閉式の棚が並ぶ「集密書庫」  
お客様から請求された資料を  
いかに早くお届けできるかを考えた配置になっています。

### 貴重書庫（2階） 古文書・古絵図をはじめとする貴重な資料が集められています。床、書架などは木材でできており、温度・湿度の



管理がされています。

### 郷土書庫（3階） 賢治・啄木関連資料をはじめ、岩手に関する資料のための書庫です。3階 調査・相談カウンターに直結しています。

